財務レビュー

連結経営成績

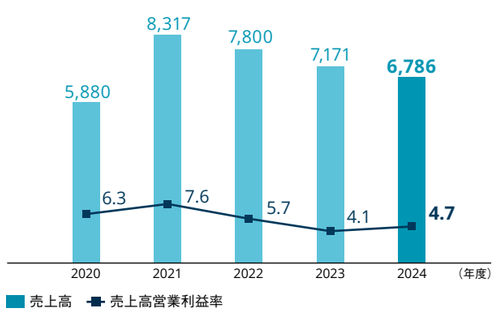
2024年度における当社グループの事業の状況につきましては、自動車の生産が低調であったことから、当社の自動車関連製品およびサービスの受注は減少しました。情報通信関連製品の販売は堅調に推移しました。また、新エネルギー関連製品の販売は第2四半期以降、調整局面が継続しています。環境・リサイクル関連サービスは廃棄物処理の受注が堅調でした。相場環境につきましては、前年度と比較して平均為替レートは円安ドル高となりました。また、金、銀、銅および亜鉛の平均価格は上昇しました。電力代等のエネルギーコストは前年度と比較して減少しました。

このような状況の中、当社は企業価値の向上と持続可能な社会の実現への貢献に向け、「循環型ビジネスモデルの進化」と「サステナビリティ・マネジメントの強化」を「中期計画2024」の基本戦略とし、5つのコアビジネスのさらなる強化と経営基盤の充実化のための諸施策を着実に推進しました。

これらの結果、2024年度の連結売上高は前年度比5.4%減の678,672百万円、連結営業利益は同7.4%増の32,226百万円、連結経常利益は同2.6%減の43,598百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は同2.6%減の27,128百万円となりました。

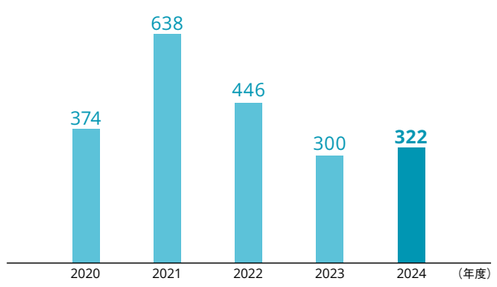
売上高／売上高営業利益率

(億円／%)



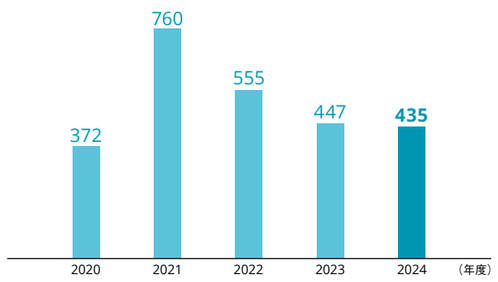
営業利益

(億円)



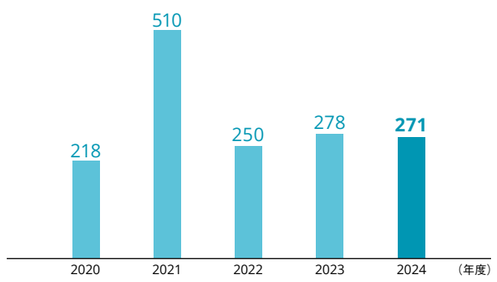
経常利益

(億円)



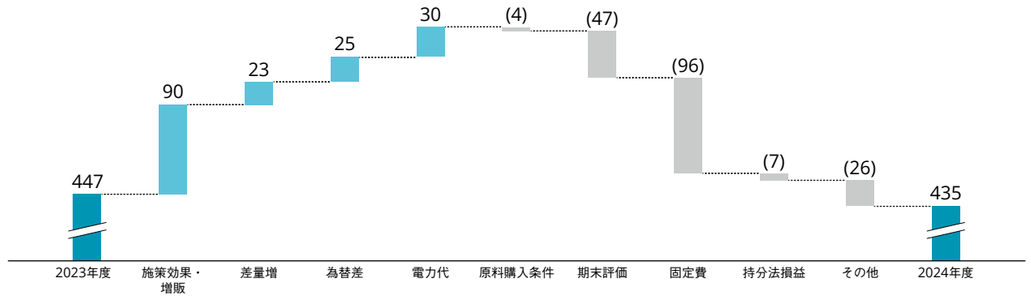
親会社株主に帰属する当期純利益

(億円)



経常利益の増減分析

(億円)



事業セグメント別実績

(億円)

	2023年度			2024年度			増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・リサイクル	1,503	105	111	**1,801**	**139**	**149**	297	33	37
製錬	3,178	89	182	**2,663**	**105**	**171**	(514)	16	(10)
電子材料	1,831	16	35	**1,648**	**(5)**	**3**	(183)	(22)	(31)
金属加工	1,164	49	51	**1,287**	**52**	**59**	123	3	7
熱処理	322	24	32	**337**	**21**	**21**	15	(3)	(10)
その他、全社・消去	(828)	15	34	**(952)**	**9**	**30**	(123)	(5)	(4)
合計	7,171	300	447	**6,786**	**322**	**435**	(385)	22	(11)

為替・金属価格

	2023年度*	2024年度*
為替 (¥/$)	144.6	**152.6**
銅 ($/t)	8,362	**9,370**
亜鉛 ($/t)	2,479	**2,874**
インジウム ($/kg)	227	**347**

* 各数値は通期平均

財政状態に関する分析

資産

2024年度末の総資産は、前年度末と比較して40,766百万円増加し673,537百万円となりました。流動資産で25,187百万円の増加、固定資産で15,578百万円の増加となります。

流動資産の増加は、棚卸資産の増加53,437百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加6,695百万円、および現金及び預金の減少31,488百万円等によるものです。

固定資産の増加は、有形固定資産の増加14,516百万円、および繰延税金資産の増加1,912百万円等によるものです。

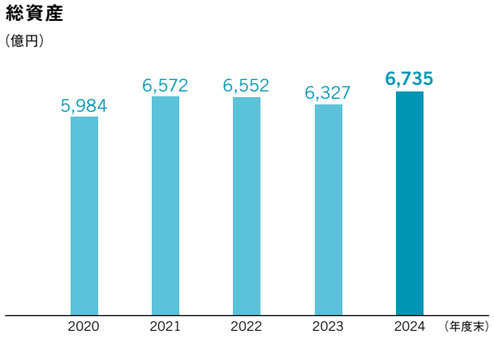
負債

負債については、前年度末と比較して13,520百万円増加しました。これは、コマーシャル・ペーパーの増加20,000百万円、借入地金の増加14,666百万円、1年内償還予定の社債の減少10,000百万円、および長期借入金の減少8,247百万円等によるものです。

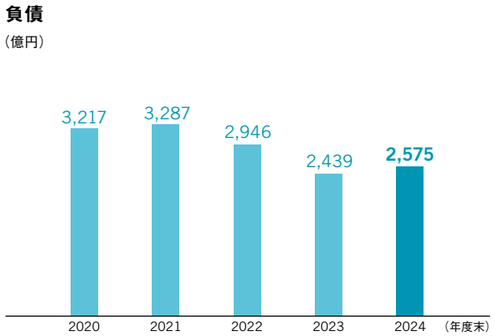
純資産

純資産については、親会社株主に帰属する当期純利益が27,128百万円となり、配当金の支払い等を行った結果、株主資本が18,402百万円増加しました。また、為替換算調整勘定の増加等により、その他の包括利益累計額が7,008百万円増加し、純資産合計では前年度末に比較し27,245百万円増加しました。この結果、自己資本比率は59.15%となりました。

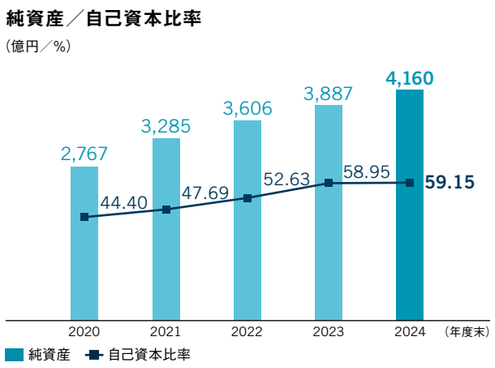
総資産



負債



純資産／自己資本比率



キャッシュ・フロー関連指標の推移

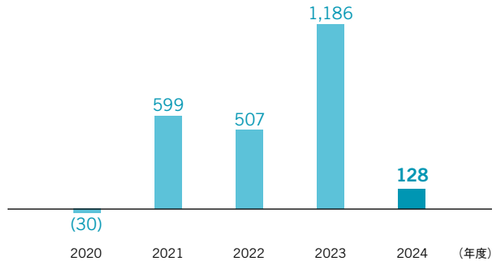
2024年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前年度末より31,800百万円減少し、41,249百万円となりました。

営業活動による資金は12,827百万円の収入（前年度比105,802百万円支出増）となりました。主に、税金等調整前当期純利益38,604百万円、棚卸資産の増加52,658百万円、および減価償却費28,787百万円等によるものです。

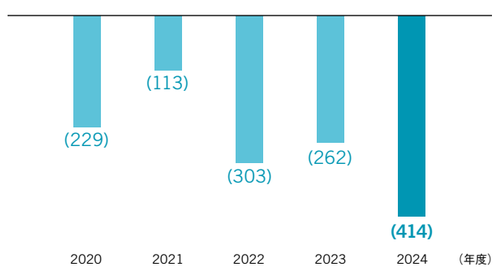
投資活動による資金は41,418百万円の支出（前年度比15,156百万円支出増）となりました。主に、有形固定資産の取得による支出45,855百万円、関係会社の有償減資による収入4,847百万円、および投資有価証券の売却による収入3,138百万円等によるものです。

財務活動による資金は4,120百万円の支出（前年度比55,084百万円収入増）となりました。主に、有利子負債の増加14,736百万円、社債の償還による支出10,000百万円、および配当金の支払7,976百万円等によるものです。

営業活動によるキャッシュ・フロー



投資活動によるキャッシュ・フロー

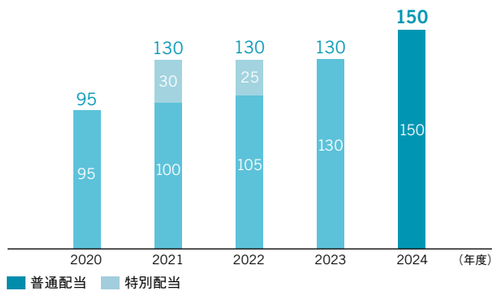


利益配分に関する基本方針および当年度の配当

当社は「中期計画2024」の推進を通じて企業価値の向上を目指しており、株主の皆様への配当を経営における最重要課題の一つと位置づけています。

本方針のもと、2024年度の年間配当につきましては、安定配当と株主還元の拡充を前提とする本方針のもと、1株当たり150円としました。

1株当たり配当金



連結業績推移

（百万円）

					中期計画2020				中期計画2024		
（年度）	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
経営成績											
売上高	¥464,219	¥406,598	¥410,503	¥ 454,754	¥ 452,928	¥ 485,130	¥ 588,003	¥ 831,794	¥ 780,060	¥ 717,194	**¥ 678,672**
売上原価	391,509	337,314	341,177	387,831	396,495	421,630	512,155	725,368	689,241	635,748	**592,043**
販売費及び一般管理費	33,616	34,216	35,335	35,975	37,761	37,544	38,393	42,601	46,208	51,443	**54,403**
営業利益	39,094	35,067	33,990	30,948	18,671	25,955	37,454	63,824	44,610	30,003	**32,226**
事業のセグメント別営業利益構成比											
環境・リサイクル部門（%）	18.80	18.01	19.50	16.06	30.46	27.76	22.58	19.85	24.95	35.12	**43.16**
製錬部門（%）	34.69	38.00	29.58	29.74	3.17	38.54	54.31	56.67	51.06	29.80	**32.77**
電子材料部門（%）	22.55	22.89	19.36	18.17	11.66	4.09	6.60	8.23	6.66	5.51	**(1.84)**
金属加工部門（%）	14.85	14.01	20.49	23.54	33.74	19.71	11.72	9.97	11.90	16.47	**16.41**
熱処理部門（%）	6.02	3.86	7.00	8.47	13.05	4.63	1.97	4.13	3.31	8.09	**6.54**
その他（%）	3.09	3.24	4.06	4.01	7.92	5.27	2.82	1.15	2.12	5.00	**2.93**
経常利益	¥ 42,037	¥ 35,056	¥ 36,504	¥ 36,355	¥ 24,309	¥ 28,996	¥ 37,200	¥ 76,073	¥ 55,501	¥ 44,745	**¥ 43,598**
EBITDA*1	54,667	50,212	49,786	48,160	37,300	45,244	57,505	86,407	68,566	55,302	**61,013**
親会社株主に帰属する当期純利益	26,543	21,826	26,169	24,693	14,986	17,395	21,824	51,012	25,041	27,853	**27,128**
設備投資額	17,247	22,936	26,526	24,608	24,087	37,723	37,338	32,546	34,153	39,805	**46,719**
減価償却費	15,572	15,145	15,796	17,212	18,628	19,288	20,050	22,582	23,955	25,298	**28,787**
開発研究費	5,320	5,594	5,670	5,380	5,888	6,076	6,177	7,035	8,569	10,493	**8,967**
相場環境											
銅（国内建値／t、年平均）	¥765,775	¥675,483	¥603,917	¥ 756,683	¥ 746,608	¥ 681,592	¥ 769,500	¥1,136,175	¥1,209,150	¥1,261,692	**¥1,478,383**
亜鉛（国内建値／t、年平均）	285,983	269,383	305,633	386,733	353,725	313,308	309,400	419,725	503,817	417,900	**498,017**
米ドル（年平均）	109.93	120.14	108.38	110.85	110.91	108.74	106.06	112.38	135.47	144.62	**152.58**
財政状態											
純資産	¥195,649	¥203,370	¥227,821	¥ 247,762	¥ 246,158	¥ 258,241	¥ 276,715	¥ 328,574	¥ 360,603	¥ 388,790	**¥ 416,035**
非支配株主持分	8,528	8,449	8,518	8,946	8,944	10,194	11,010	15,119	15,710	15,800	**17,634**
総資産*2	379,193	364,420	404,604	456,530	494,683	512,495	598,471	657,283	655,282	632,770	**673,537**
有利子負債	86,668	81,135	79,883	109,827	135,241	134,086	153,951	131,625	124,768	75,911	**81,266**
1株当たり情報*3（円）											
1株当たり当期純利益	¥ 89.69	¥ 73.75	¥ 88.43	¥ 417.21	¥ 253.22	¥ 293.92	¥ 368.45	¥ 857.32	¥ 420.76	¥ 467.90	**¥ 455.60**
1株当たり純資産	632.30	658.66	741.06	4,035.06	4,008.03	4,191.09	4,465.44	5,267.94	5,794.63	6,264.96	**6,690.29**
1株当たり配当金	18.00	18.00	18.00	90.00	90.00	90.00	95.00	130.00	130.00	130.00	**150.00**
キャッシュ・フロー											
営業活動によるキャッシュ・フロー	¥ 38,345	¥ 45,751	¥ 29,389	¥ 11,125	¥ 37,555	¥ 55,113	¥ (3,088)	¥ 59,911	¥ 50,725	¥ 118,630	**¥ 12,827**
投資活動によるキャッシュ・フロー	(20,321)	(23,486)	(25,954)	(34,010)	(51,025)	(37,812)	(22,943)	(11,339)	(30,343)	(26,261)	**(41,418)**
財務活動によるキャッシュ・フロー	(16,905)	(11,159)	(7,155)	24,087	15,944	(6,569)	11,585	(31,190)	(19,758)	(59,204)	**(4,120)**
フリー・キャッシュ・フロー	18,024	22,265	3,434	(22,884)	(13,470)	17,301	(26,032)	48,571	20,382	92,369	**(28,590)**
現金及び現金同等物（期末残高）	8,044	18,902	15,126	16,472	19,002	30,232	17,320	35,740	37,760	73,049	**41,249**
その他指標											
総資産経常利益率（ROA）*4（%）	11.39	9.43	9.49	8.44	5.11	5.76	6.70	12.12	8.46	6.94	**6.67**
自己資本当期純利益率（ROE）*5（%）	15.37	11.43	12.64	10.78	6.30	7.17	8.50	17.62	7.61	7.76	**7.03**
売上高営業利益率（%）	8.42	8.62	8.28	6.81	4.12	5.35	6.37	7.67	5.72	4.18	**4.74**
自己資本比率*6（%）	49.35	53.49	54.20	52.31	47.95	48.40	44.40	47.69	52.63	58.95	**59.15**
営業利益成長率（%）	22.96	(10.30)	(3.07)	(8.95)	(39.67)	39.01	44.31	70.40	(30.10)	(32.74)	**7.40**
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	34.23	39.04	43.12	55.47	20.71	21.69	43.03	97.83	88.46	65.36	**41.28**
デット・エクイティ・レシオ*6（倍）	0.46	0.42	0.36	0.46	0.57	0.54	0.58	0.42	0.36	0.20	**0.20**
デット・キャパシティ・レシオ（倍）	1.06	1.00	0.83	1.05	1.29	1.26	1.50	0.97	0.97	0.47	**0.59**
投下資本利益率（ROIC）*6（%）	9.12	8.68	8.19	6.41	3.22	4.41	5.79	10.57	6.10	4.51	**4.88**

* 1. 営業利益に減価償却費を加算しています。
* 2.「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を2018年度から適用しており、2017年度については、当該会計基準を遡って適用した後の数値となっています。
* 3. 2017年10月1日をもって株式併合（5株→1株）を実施しています。
* 4. 経常利益を総資産の期中平均で除しています。
* 5. 親会社株主に帰属する当期純利益を自己資本（純資産額から非支配株主持分を控除した額）の期中平均で除しています。
* 6. 自己資本（純資産額から非支配株主持分を控除した額）を用いて計算しています。

連結貸借対照表

DOWAホールディングス株式会社及び連結子会社
2025年3月31日現在

	百万円		千米ドル（注1）
【資産】	**2024**	2023	**2024**
【流動資産】			
現金預金（注4、7、17）	**¥ 43,577**	¥ 75,066	**$ 291,450**
受取債権：（注17）			
商取引に係るもの	**91,141**	84,390	**609,561**
非連結子会社及び関連会社に係るもの	**1,792**	1,191	**11,987**
その他	**3,334**	4,825	**22,300**
小計	**96,268**	90,407	**643,848**
棚卸資産：（注7、13）			
商品及び製品	**54,539**	43,551	**364,767**
仕掛品	**11,863**	9,625	**79,347**
原材料及び貯蔵品	**146,536**	106,326	**980,047**
小計	**212,940**	159,502	**1,424,161**
その他の流動資産	**14,531**	17,046	**97,185**
貸倒引当金（流動）	**(278)**	(171)	**(1,859)**
流動資産合計	**367,039**	341,851	**2,454,785**
【有形固定資産】（注6、7）			
土地	**28,442**	28,316	**190,227**
建物及び構築物	**193,562**	179,299	**1,294,561**
減価償却累計額	**(107,734)**	(99,613)	**(720,537)**
建物及び構築物（純額）	**85,828**	79,685	**574,024**
機械装置及び運搬具	**331,145**	305,856	**2,214,727**
減価償却累計額	**(268,862)**	(254,932)	**(1,798,173)**
機械装置及び運搬具（純額）	**62,283**	50,924	**416,553**
建設仮勘定	**26,336**	30,296	**176,142**
その他	**25,093**	23,045	**167,824**
減価償却累計額	**(19,347)**	(18,147)	**(129,398)**
その他（純額）	**5,745**	4,897	**38,425**
有形固定資産合計	**208,636**	194,120	**1,395,373**
【投資及びその他の資産】			
投資有価証券（注5、7、17）	**33,309**	34,805	**222,779**
非連結子会社・関連会社に係る投資有価証券及び長期貸付金（注5、7、17）	**43,399**	41,338	**290,255**
繰延税金資産（固定）（注11）	**7,865**	5,953	**52,606**
のれん	**1,706**	2,223	**11,415**
その他固定資産	**11,675**	12,565	**78,089**
貸倒引当金（固定）	**(96)**	(88)	**(643)**
投資及びその他の資産合計	**97,861**	96,798	**654,503**
資産合計	**¥ 673,537**	¥ 632,770	**$ 4,504,662**

* 後に記載している注記はこの連結財務諸表の一部です。

	百万円		千米ドル（注1）
【負債及び純資産】	**2024**	2023	**2024**
【流動負債】			
短期借入金（注7、17）	**¥ 21,576**	¥ 14,086	**$ 144,302**
コマーシャル・ペーパー（注7、17）	**29,000**	9,000	**193,953**
1年内返済予定長期借入金（注7、17）	**8,839**	22,825	**59,117**
支払債務：（注17）			
商取引に係るもの	**48,796**	50,514	**326,354**
非連結子会社及び関連会社に係るもの	**303**	1,151	**2,028**
その他	**8,609**	8,233	**57,580**
小計	**57,709**	59,899	**385,963**
未払費用	**8,857**	9,014	**59,241**
未払法人税等	**7,141**	7,644	**47,760**
賞与引当金	**5,458**	5,126	**36,505**
役員賞与引当金	**354**	373	**2,368**
借入地金	**51,594**	36,927	**345,064**
その他流動負債	**11,128**	13,185	**74,425**
流動負債合計	**201,658**	178,084	**1,348,704**
【固定負債】			
長期借入金（注7、17）	**25,148**	33,400	**168,196**
退職給付に係る負債（注8）	**21,844**	22,549	**146,096**
取締役及び監査役に対する役員退職引当金	**374**	442	**2,501**
繰延税金負債（固定）（注11）	**3,132**	4,021	**20,952**
その他長期負債	**5,342**	5,481	**35,733**
固定負債合計	**55,842**	65,895	**373,481**
負債合計	**257,501**	243,980	**1,722,185**
【偶発債務】（注9）			
【純資産】（注10）			
株主資本			
資本金			
普通株式の授権株式総数：200,000千株（2024年及び2023年）			
発行済株式数：61,989千株（2024年及び2023年）	**36,437**	36,437	**243,695**
資本剰余金	**23,855**	24,784	**159,544**
利益剰余金	**301,998**	282,688	**2,019,789**
自己株式（2,439千株 2024年及び2,453千株 2023年）	**(4,988)**	(5,010)	**(33,362)**
その他包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金（注5）	**16,902**	17,368	**113,045**
繰延ヘッジ損益（注18）	**(985)**	(1,201)	**(6,590)**
為替換算調整勘定	**23,381**	17,405	**156,374**
退職給付に係る調整累計額（注8）	**1,800**	517	**12,043**
合計	**398,401**	372,990	**2,664,539**
非支配株主持分	**17,634**	15,800	**117,937**
純資産合計	**416,035**	388,790	**2,782,477**
負債及び純資産合計	**¥ 673,537**	¥ 632,770	**$ 4,504,662**

連結損益計算書

DOWAホールディングス株式会社及び連結子会社
2025年3月31日に終了した1年間

	百万円		千米ドル（注1）
	2024	2023	2024
【売上高】（注12）	**¥ 678,672**	¥ 717,194	**$ 4,539,007**
【売上原価】（注13）	**592,043**	635,748	**3,959,626**
売上総利益	**86,629**	81,446	**579,381**
【販売費及び一般管理費】（注8、14）	**54,403**	51,443	**363,850**
営業利益	**32,226**	30,003	**215,530**
【営業外収益（費用）】			
受取利息及び受取配当金	**1,378**	1,651	**9,221**
支払利息	**(813)**	(484)	**(5,443)**
固定資産売却損益及び除却損	**(997)**	(1,425)	**(6,671)**
為替差損益	**(128)**	1,051	**(859)**
持分法による投資損益	**9,028**	9,773	**60,383**
受取ロイヤリティー	**1,297**	1,622	**8,679**
投資有価証券売却損益（注5）	**2,918**	6,537	**19,522**
環境対策費	**(1,419)**	(1,526)	**(9,490)**
減損損失（注6）	**(4,592)**	(1,792)	**(30,716)**
事業整理損（注15）	**(2,071)**	(4,812)	**(13,856)**
その他純損益	**1,778**	3,169	**11,892**
小計	**6,378**	13,765	**42,661**
税金等調整前当期純利益	**38,604**	43,768	**258,192**
【法人税等】（注11）			
法人税等	**13,022**	14,740	**87,095**
法人税等調整額	**(2,457)**	(506)	**(16,434)**
法人税等計	**10,565**	14,234	**70,661**
当期純利益	**28,039**	29,534	**187,531**
【非支配株主に帰属する当期純利益（損失）】	**911**	1,680	**6,096**
親会社株主に帰属する当期純利益	**¥ 27,128**	¥ 27,853	**$ 181,434**

【1株当たり情報】（注2(20)）	円		米ドル（注1）
1株当たり当期純利益	**¥ 455.60**	¥ 467.90	**$ 3.04**
現金配当	**150.00**	130.00	**1.00**

* 後に記載している注記はこの連結財務諸表の一部です。

連結包括利益計算書

DOWAホールディングス株式会社及び連結子会社
2025年3月31日に終了した1年間

	百万円		千米ドル（注1）
	2024	2023	2024
当期純利益	**¥ 28,039**	¥ 29,534	**$ 187,531**
その他の包括利益（注19）			
その他有価証券評価差額金	**(501)**	3,370	**(3,354)**
繰延ヘッジ損益	**209**	(629)	**1,401**
為替換算調整勘定	**2,927**	5,165	**19,582**
退職給付に係る調整額	**1,265**	(251)	**8,466**
持分法適用会社に対する持分相当額	**2,952**	1,716	**19,745**
その他の包括利益合計	**6,854**	9,370	**45,842**
包括利益	**¥ 34,894**	¥ 38,904	**$ 233,373**
（内訳）			
親会社株主に係る包括利益	**¥ 34,136**	¥ 37,135	**$ 228,309**
非支配株主に係る包括利益	**757**	1,769	**5,064**

* 後に記載している注記はこの連結財務諸表の一部です。

連結株主資本等変動計算書

DOWAホールディングス株式会社及び連結子会社
2025年3月31日に終了した1年間

	千株	百万円				
		株主資本				
	発行済株式数（自己株式控除後）	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	
2023年3月31日 残高	**59,519**	**¥ 36,437**	**¥ 25,180**	**¥ 263,503**	**¥ (5,037)**	
剰余金の配当	—	—	—	(7,815)	—	
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	27,853	—	
自己株式の取得	(0)	—	—	—	(0)	
自己株式の処分	16	—	47	—	27	
連結範囲の変動	—	—	—	(853)	—	
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	(443)	—	—	
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	
2024年3月31日 残高	**59,535**	**¥ 36,437**	**¥ 24,784**	**¥ 282,688**	**¥ (5,010)**	
剰余金の配当	—	—	—	**(7,817)**	—	
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	**27,128**	—	
自己株式の取得	**(0)**	—	—	—	**(0)**	
自己株式の処分	**13**	—	**53**	—	**21**	
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	**(1,201)**	—	—	
持分変動による差額に係る税効果調整額	—	—	**218**	—	—	
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	
2025年3月31日 残高	**59,549**	**¥ 36,437**	**¥ 23,855**	**¥ 301,998**	**¥ (4,988)**	

	千株	千米ドル（注1）			
		株主資本			
	発行済株式数（自己株式控除後）	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2024年4月1日 残高	**59,535**	**$ 243,695**	**$ 165,762**	**$ 1,890,638**	**$ (33,507)**
剰余金の配当	—	—	—	**(52,283)**	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	**181,434**	—
自己株式の取得	**(0)**	—	—	—	**(0)**
自己株式の処分	**13**	—	**354**	—	**145**
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	**(8,033)**	—	—
持分変動による差額に係る税効果調整額	—	—	**1,461**	—	—
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	—	—	—	—	—
2025年3月31日 残高	**59,549**	**$ 243,695**	**$ 159,544**	**$ 2,019,789**	**$ (33,362)**

* 後に記載している注記はこの連結財務諸表の一部です。

	百万円						
	その他の包括利益累計額						
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	計	非支配株主持分	純資産合計
2023年3月31日 残高	**¥ 14,017**	**¥ (587)**	**¥ 10,644**	**¥ 734**	**¥ 344,893**	**¥15,710**	**¥ 360,603**
剰余金の配当	—	—	—	—	(7,815)	—	(7,815)
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	27,853	—	27,853
自己株式の取得	—	—	—	—	(0)	—	(0)
自己株式の処分	—	—	—	—	75	—	75
連結範囲の変動	—	—	—	—	(853)	—	(853)
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	(443)	—	(443)
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	3,351	(613)	6,761	(217)	9,281	89	9,371
2024年3月31日 残高	**¥ 17,368**	**¥ (1,201)**	**¥ 17,405**	**¥ 517**	**¥ 372,990**	**¥15,800**	**¥ 388,790**
剰余金の配当	—	—	—	—	**(7,817)**	—	**(7,817)**
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	**27,128**	—	**27,128**
自己株式の取得	—	—	—	—	**(0)**	—	**(0)**
自己株式の処分	—	—	—	—	**74**	—	**74**
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	**(1,201)**	—	**(1,201)**
持分変動による差額に係る税効果調整額	—	—	—	—	**218**	—	**218**
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	**(466)**	**216**	**5,975**	**1,283**	**7,008**	**1,833**	**8,842**
2025年3月31日 残高	**¥ 16,902**	**¥ (985)**	**¥ 23,381**	**¥ 1,800**	**¥ 398,401**	**¥17,634**	**¥ 416,035**

	千米ドル（注1）						
	その他の包括利益累計額						
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	計	非支配株主持分	純資産合計
2024年4月1日 残高	**$ 116,165**	**$ (8,037)**	**$116,410**	**$ 3,460**	**$ 2,494,586**	**$105,672**	**$ 2,600,258**
剰余金の配当	—	—	—	—	**(52,283)**	—	**(52,283)**
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	**181,434**	—	**181,434**
自己株式の取得	—	—	—	—	**(0)**	—	**(0)**
自己株式の処分	—	—	—	—	**500**	—	**500**
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	**(8,033)**	—	**(8,033)**
持分変動による差額に係る税効果調整額	—	—	—	—	**1,461**	—	**1,461**
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	**(3,119)**	**1,446**	**39,964**	**8,582**	**46,874**	**12,264**	**59,139**
2025年3月31日 残高	**$ 113,045**	**$ (6,590)**	**$156,374**	**$ 12,043**	**$ 2,664,539**	**$117,937**	**$ 2,782,477**

連結キャッシュ・フロー計算書

DOWAホールディングス株式会社及び連結子会社
2025年3月31日に終了した1年間

	百万円		千米ドル (注1)
	2024	2023	2024
【営業活動によるキャッシュ・フロー】			
税金等調整前当期純利益	¥ 38,604	¥ 43,768	$ 258,192
調整：			
法人税等の支払額又は還付額(△)表示は支払)	(11,201)	(7,035)	(74,917)
減価償却費及びのれん償却額	29,296	25,802	195,936
固定資産売却損益及び除却損益	997	1,425	6,671
持分法による投資損益(△)表示は益)	(9,028)	(9,773)	(60,383)
投資有価証券売却損益(△)表示は益)(注5)	(2,918)	(6,537)	(19,522)
減損損失(注6)	4,592	1,792	30,716
事業整理損(注15)	2,071	4,812	13,856
資産及び負債の増減			
売上債権の増減額(△)表示は増加)	(5,347)	4,952	(35,765)
棚卸資産の増減額(△)表示は増加)	(52,658)	61,899	(352,182)
仕入債務の増減額(△)表示は減少)	(3,615)	(1,302)	(24,181)
貸倒引当金の増減額(△)表示は減少)	97	(40)	654
退職給付に係る負債の増減額(△)表示は減少)	1,056	1,071	7,062
利息及び配当金に係る受取債権の減少	5,069	3,461	33,905
利息に係る支払債務の増減額(△)表示は減少)	(91)	93	(613)
借入地金の増減額(△)表示は減少)	14,666	5,376	98,089
その他の増減額	1,237	(11,137)	8,273
営業活動により生じたキャッシュ・フロー	12,827	118,630	85,791
【投資活動によるキャッシュ・フロー】			
有形固定資産の取得による支出	(45,855)	(36,443)	(306,682)
有形固定資産の売却による収入	425	296	2,843
無形固定資産の取得による支出	(1,322)	(1,914)	(8,847)
投資有価証券の取得による支出	(6)	(6)	(44)
投資有価証券の売却による収入(注5)	3,138	7,620	20,988
関係会社の有償減資による収入	4,847	5,022	32,418
連結の範囲の変更を伴う子会社持分譲渡等の事業整理等による支出	(1,597)	―	(10,682)
補助金の受取額	192	491	1,284
貸付けによる支出	(2)	(3)	(14)
貸付金の回収による収入	0	0	5
その他の増減額	(1,237)	(1,324)	(8,276)
投資活動により生じたキャッシュ・フロー	(41,418)	(26,261)	(277,007)
【財務活動によるキャッシュ・フロー】			
短期借入金の純増減額	6,999	(4,697)	46,815
コマーシャル・ペーパーの純増減額	20,000	(26,000)	133,761
長期借入金による収入	176	174	1,180
長期借入金の返済による支出	(12,439)	(8,269)	(83,198)
社債の償還による支出	(10,000)	(10,000)	(66,880)
配当金の支払額	(7,815)	(7,811)	(52,267)
非支配株主への配当金の支払額	(161)	(168)	(1,077)
リース債務の返済による支出	(544)	(469)	(3,640)
非支配株主からの払込みによる収入	96	―	645
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	(432)	(1,961)	(2,892)
自己株式の売却による収入	―	0	―
自己株式の取得による支出	(0)	(0)	(0)
財務活動により生じたキャッシュ・フロー	(4,120)	(59,204)	(27,555)
【現金及び現金同等物にかかる換算差額】	910	867	6,088
【現金及び現金同等物の増減額】	(31,800)	34,032	(212,682)
【新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額】	―	1,256	―
【現金及び現金同等物の期首残高】	73,049	37,760	488,559
【現金及び現金同等物の期末残高】(注4)	¥ 41,249	¥ 73,049	$ 275,877

* 後に記載している注記はこの連結財務諸表の一部です。

連結財務諸表の注記

DOWAホールディングス株式会社及び連結子会社
2025年3月31日に終了した1年間

1. 連結財務諸表開示の基本となる事項

当連結財務諸表は日本の金融商品取引法及びその関連する会計基準に従い、日本で一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠して作成されていますが、適用及び開示において国際財務報告基準とは異なる点もあります。

1株当たり情報以外の数値は、百万円(千米ドル)単位未満を切捨てて表示しています。

当連結財務諸表の作成にあたり、日本国内で発表した連結財務諸表を、日本国外の読者にとってより分かりやすい様式とするために組み替えています。また、2024年3月31日現在の連結財務諸表の表示区分が2025年3月31日現在の連結財務諸表と一致するよう、一定の組み替えをしています。当連結財務諸表はDOWAホールディングス㈱(以下、「当社」という。)が法人営業を行っている日本の通貨である日本円で表示しています。また、国外の読者のために日本円を米ドルに換算して表示していますが、米ドル建金額の換算レートは2025年3月31日における為替レート1米ドル＝149.52円を使用しています。ただし、これらの換算は、その日本円金額が当該レート又は他のレートで米ドル金額に転換できることを意味するものではありません。

なお、2025年3月31日に終了する会計年度は「2024」と表記し、2024年3月31日に終了する会計年度は「2023」と表記しています。

2. 重要な会計方針の概要

(1)連結原則

2025年3月31日現在の連結財務諸表は、当社及び連結子会社88社(2023年89社)(以下、「当社グループ」という。)の数値から構成されています。

経営上の意思決定機関を当社が直接又は間接的に支配している会社のうち、重要な子会社を連結し、非連結子会社及び当社グループが重要な影響を与えることができる関連会社のうち重要な関連会社12社(2023年12社)に持分法を適用しています。

残る非連結子会社及び関連会社への投資は連結財務諸表に対し重要な影響を及ぼさないため、原価法を適用しています。

支配獲得日における子会社純資産の公正価値に対する取得原価の超過額は、のれんとして定額法により20年以内で均等償却しています。

(a)連結の範囲

(2024)

当連結会計年度において、CONSTANTINE MINING LLC.の持分を譲渡したため、連結の範囲から除外しています。

(2023)

当連結会計年度において、PT DOWA ECO SYSTEM INDONESIA、同和金属技術(南通)有限公司他4社は重要性が増したため、連結の範囲に含めています。また、当連結会計年度において、NPGM USA INC.を新たに設立したため、連結の範囲に含めています。更に、連結子会社であったジンクエクセル㈱、DOWA PRECISION (THAILAND) CO., LTD.はそれぞれDOWAメタルマイン㈱、DOWA METALTECH (THAILAND) CO., LTD.を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しています。加えて、連結子会社であったMODERN ASIA ENVIRONMENTAL LTD.、DOWA HOLDINGS (THAILAND) CO., LTD.、オートリサイクル秋田㈱を清算が結了したことにより、連結の範囲から除外しています。

(b)海外連結子会社の事業年度

連結子会社のうち、PT Prasadha Pamunah Limbah Industri、蘇州同和資源綜合利用有限公司、同和金属材料(上海)有限公司等海外24社の決算日は12月31日、DOWA INTERNATIONAL CORPORATIONの決算日は2月28日です。連結財務諸表の作成にあたっては、同社の決算日の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っています。

(2)現金及び現金同等物

連結キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物は、手元現金、要求払預金、価格変動について僅少なリスクしか負わない取得時から3か月以内に償還期限の到達する短期投資です。

(3)棚卸資産

金・銀・銅・亜鉛・鉛・プラチナ・パラジウム・ロジウム・カドミウム等は先入先出法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)を採用しています。その他の製品及び原材料は移動平均法による原価法又は個別法等を適用しています。

(4)有形固定資産

重要な改善・改良等の資本的支出を含む有形固定資産は取得原価で計上し、修理・補修費用は費用処理しています。減価償却費は見積耐用年数を基に定率法により計算しています。ただし、最終処理施設及び鉱業用土地は生産高比例法を採用しています。

当社及び国内連結子会社は、1998年4月1日以降に取得した建物(リース物件に係る附属設備及び建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物について定額法を採用しています。在外連結子会社は、主として定額法を採用しています。

(5)減損会計

減損の兆候がある場合には、当該資産又は資産グループについて、減損損失を認識するかどうかの判定を行います。

減損損失は、資産又は資産グループの帳簿価額が継続的使用と使用後の処分によって生ずると見込まれる将来キャッシュ・フローの総額を超えている場合に、認識します。

資産又は資産グループの帳簿価額と回収可能価額との差額を減損損失として測定します。なお回収可能価額とは、継続的使用と使用後の処分によって生ずると見込まれる将来キャッシュ・フローの現在価値又は正味売却価額のいずれか高い金額をいいます。

(6)有価証券

市場価格のあるその他有価証券については、時価法を採用しています。税効果会計適用後及び非支配株主持分控除後の評価差額は、純資産において「その他有価証券評価差額金」として記載しています。

市場価格のないその他有価証券は下記の場合を除き、移動平均法による原価法を採用しています。

非連結子会社株式、関連会社株式及びその他有価証券の実質価額もしくは時価が著しく低下し、かつ回復する可能性がない場合には、非連結子会社株式、関連会社株式及びその他有価証券を強制評価減し、当該評価損を当期の損益に含めています。

(7)貸倒引当金

一般債権については過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率により貸倒引当金を計上し、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に債権の回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しています。

(8)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき賞与引当金を計上しています。

(9)役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与(業績連動報酬の業績連動部分を含む)の支出に充てるため、当連結会計年度における支給見込額に基づき、当連結会計年度に見合う分を計上しています。

(10)退職給付に係る会計処理の方法

(a)退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっています。

(b)数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異は、主として各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しています。

(c)過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、主としてその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により費用処理しています。

(d)小規模企業等における簡便法の採用

一部の連結子会社は、退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額等を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しています。

(11)役員退職慰労引当金

連結子会社の一部は取締役及び監査役の退職慰労金支出に備えるため、内規に基づく要支給額を計上しています。

(12)環境対策引当金

「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」(平成13年6月22日 法律第65号)の規定によるポリ塩化ビフェニル廃棄物の処分費用に充てるため、処分費用の見積額を計上し、固定負債の「その他の引当金」に含めて表示しています。

(13)法人所得税

法人所得税は、連結損益計算書に含まれる税引前利益に基づいて算定されています。繰延資産及び負債は、資産及び負債の税務基準額と会計上の帳簿価額との間に将来見込まれる税効果の一時差異に対して、資産負債法を用いて認識しています。繰延税金は、現在定められている法人所得税率を一時差異に適用することによって計算されています。

(14)グループ通算制度

グループ通算制度を適用しています。

(15)重要な収益の計上基準

当社グループは、以下の5ステップアプローチに基づき、収益を認識しています。

ステップ1:顧客との契約を認識する

ステップ2:契約における履行義務を識別する

ステップ3:取引価格を算定する

ステップ4:取引価格を契約における履行義務に配分する

ステップ5:履行義務の充足時に(又は充足するにつれて)収益を認識する

当社及び連結子会社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容、当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は、以下のとおりです。

(a)環境・リサイクル部門

環境・リサイクル部門においては、廃棄物処理事業、土壌浄化事業、資源リサイクル事業等を営んでいます。

廃棄物処理事業及び土壌浄化事業においては、顧客との契約に基づき顧客の廃棄物や汚染土壌を無害化処理することが主な履行義務です。なお、顧客の廃棄物等を受け取ってから処理するまでの期間がごく短期間であるため、当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は、処理時点としています。なお、取引の対価は、処理後概ね1年以内に受領しており重要な金融要素を含んでいません。

資源リサイクル事業においては、顧客との契約に基づく所定の物品を顧客に引渡すことが主な履行義務です。

このため、物品の引渡しにより物品に対する支配が顧客に移転することから、当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は、物品の引渡時点としています。ただし、一部の国内取引については物品の出荷時点で収益を認識しています。なお、取引の対価は、物品の引渡後概ね1年以内に受領しており重要な金融要素を含んでいません。

(b)製錬部門

製錬部門においては、金、銀、銅、鉛、亜鉛、亜鉛合金、インジウム、プラチナ、パラジウム、ロジウム、すず、アンチモン、硫酸等の製造・販売を行っています。当部門においては、顧客との契約に基づく所定の物品を顧客に引渡すことが主な履行義務です。このため、物品の引渡しにより物品に対する支配が顧客に移転することから、当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は、物品の引渡時点としています。ただし、一部の国内取引については物品の出荷時点で収益を認識しています。なお、取引の対価は、物品の引渡後概ね1年以内に受領しており重要な金融要素を含んでいません。

(c)電子材料部門

電子材料部門においては、高純度金属材料、化合物半導体ウェハ、LED、導電材料、電池材料、磁性材料、還元鉄粉等の製造・販売を行っています。当部門においては、顧客との契約に基づく所定の物品を顧客に引渡すことが主な履行義務です。このため、物品の引渡しにより物品に対する支配が顧客に移転することから、当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は、物品の引渡時点としています。ただし、一部の国内取引については物品の出荷時点で収益を認識しています。なお、取引の対価は、物品の引渡後概ね1年以内に受領しており重要な金融要素を含んでいません。

(d)金属加工部門

金属加工部門においては、伸銅品事業、めっき事業、回路基板事業等を営んでいます。

伸銅品事業及び回路基板事業においては、銅・黄銅及び銅合金の板条、黄銅棒、回路基板等の製造・販売等を行っています。当事業においては、顧客との契約に基づく所定の物品を顧客に引渡すことが主な履行義務です。このため、物品の引渡しにより物品に対する支配が顧客に移転することから、当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は、物品の引渡時点としています。ただし、一部の国内取引については物品の出荷時点で収益を認識しています。なお、取引の対価は、物品の引渡後概ね1年以内に受領しており重要な金融要素を含んでいません。

めっき事業においては、めっき加工等のサービスを行っています。当事業においては、顧客との契約に基づきめっき加工を実施したうえで顧客に引渡すことが主な履行業務です。なお、顧客の物品を受取ってからめっき加工を実施したうえで顧客に引渡すまでの期間が短期間であるため、当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は、めっき加工後の物品の引渡時点としています。ただし、一部の国内取引については物品の出荷時点で収益を認識しています。なお、取引の対価は、物品の引渡後概ね1年以内に受領しており重要な金融要素を含んでいません。

(e)熱処理部門

熱処理部門においては、熱処理事業、工業炉事業等を営んでいます。

熱処理事業においては、自動車部品等の金属材料の熱処理及び表面処理加工等のサービスを行っています。当事業においては、顧客との契約に基づき顧客の物品について熱処理等を実施したうえで顧客に引渡すことが主な履行義務です。なお、顧客の物品を受取ってから熱処理等を実施したうえで顧客に引渡すまでの期間がごく短期間であるため、当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は、熱処理等後の物品の引渡時点としています。なお、取引の対価は、物品の引渡後概ね1年以内に受領しており重要な金融要素を含んでいません。

工業炉事業においては、工業炉等の熱処理加工設備及びその付帯設備の製造・販売等を行っています。当事業における主たる取引では、顧客との契約に基づき顧客仕様の工業炉等の製品を製造したうえで、顧客の指定場所に納品し組立・据付・調整を行い、顧客による検収を経て引渡すことが主な履行義務です。なお、当社グループの工業炉事業における取引は、「収益認識に関する会計基準」第38項の要件を充たしておらず、顧客による検収完了により支配が顧客に移転すると判断しています。このため、当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は顧客による検収完了時点としています。なお、取引の対価は、検収完了後概ね1年以内に受領しており重要な金融要素を含んでいません。

(f)その他

その他に含まれるプラント建設業、土木工事業、建設工事業等の工事契約は、顧客との契約に基づき顧客等の土地でプラント建設工事等の各工事を完了することが主な履行義務です。これらの工事契約は、工事の進捗により資産が生じるにつれて、顧客が当該資産を支配することとなるため、一定の期間にわたり充足される履行義務と判断しています。また、当該履行義務の充足の進捗度は、期末日までに発生した工事原価が見積総原価に占める割合に基づいて見積っており、顧客による支配の移転の忠実な描写であると判断しています。このため、これら工事契約においては当該進捗度に基づき収益を認識しています。ただし、「収益認識に関する会計基準」第38項の要件を充たしていない場合には、工事完了に伴い資産に対する支配が移転すると判断し、工事完了時点で収益を認識することとしています。また、工事開始から工事完了までの期間がごく短い工事契約については、代替的な取扱いを適用し、工事完了時点で収益を認識しています。なお、取引の対価は、契約条件に従い、概ね履行義務の進捗に応じて段階的に受領しています。

(16)研究開発費

研究開発費は発生した期に費用処理しています。

(17)リース資産

ファイナンス・リース取引は、貸借対照表上のリース資産及びリース債務として計上しています。

(18)外貨換算

外貨建金銭債権債務は、連結決算期末日の直物相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。なお、在外子会社等の資産及び負債は各社の決算期末日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び非支配株主持分に含めて計上しています。

(19)デリバティブとヘッジ活動

当社グループは商品価格変動、為替及び金利の相場変動によるリスクを回避する(ヘッジ)目的で、デリバティブ取引を利用しています。

非鉄金属先渡取引、為替予約取引及び金利スワップ取引は、商品価格変動、為替相場の変動及び金利変動によるリスクを回避軽減する目的で利用しており、短期的な売買差益を獲得する目的(トレーディング目的)や投機目的のものはありません。

デリバティブ取引及び外貨建取引は、次のように分類し会計処理しています。

a)すべてのデリバティブ取引により生じる正味の債権又は債務は、時価をもって連結貸借対照表に計上し、デリバティブ取引に係る評価差額は当期の損益として処理しています。

b)ヘッジ目的のデリバティブ取引でヘッジ手段とヘッジ対象に高い相関関係と有効性がある場合には、時価評価されているヘッジ手段に係る損益又は評価差額を、ヘッジ対象に係る損益が認識されるまで資産又は負債として繰り延べ(繰延処理)ています。

輸出入に係る為替相場の変動リスクヘッジのために採用されている為替予約取引については、時価評価し評価差額は主に当期の損益として処理しています。

非鉄金属先渡取引についても時価評価しますが、評価差額についてはヘッジ対象となった元取引が完了するまで繰り延べています。

借入金利息に対する金利スワップ取引については、特例処理の要件を満たしているため、評価差額を繰り延べる繰延処理に代えて金利スワップ取引に係る金銭の受払額を借入金に係る利息に加減する特例処理を採用しています。

(20)1株当たり当期純利益

1株当たり当期純利益については、当社が発行している普通株式の期中平均発行済株式数を基礎に算定しています。

潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(21)会計方針の変更

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当連結会計年度の期首から適用しています。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(22)未適用の会計基準等

・「リースに関する会計基準」(企業会計基準第34号 2024年9月13日)

・「リースに関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第33号 2024年9月13日)

ほか、関連する企業会計基準、企業会計基準適用指針、実務対応報告及び移管指針の改正

(1)概要

国際的な会計基準と同様に、借手のすべてのリースについて資産・負債を計上する等の取扱いを定めるもの。

(2)適用予定日

2028年3月期の期首より適用予定です。

(3)当該会計基準等の適用による影響

連結財務諸表に与える影響については、現時点で評価中です。

3. 重要な会計上の見積り

メキシコにおけるロス・ガトス鉱山に対する投資

製錬部門の事業会社であるDOWAメタルマイン㈱は、ロス・ガトス鉱山(メキシコ)の運営会社であるMINERA PLATA REAL, S. DE R. L. DE C. V.及びOPERACIONES SAN JOSÉ DE PLATA, S. DE R. L. DE C. V.(以下、MPR社等)に投資しています。当連結会計年度末における出資比率は30.0%であり、投資残高は持分法を適用したうえで、連結貸借対照表の投資有価証券に18,645百万円(124,699千米ドル)計上しています。

当該投資は主として採掘活動や選鉱活動に係る有形固定資産等の長期性資産により構成されており、持分法適用の基礎となるMPR社等の財務諸表において、これら長期性資産の評価に、ロス・ガトス鉱山が獲得すると見込まれる将来キャッシュ・フロー総額の見積り等が重要な影響を与えます。

当該将来キャッシュ・フロー総額の見積りに当たっては、複雑性を有する計算モデルを用いて、金属の将来市場価格、有価金属の品位及び操業コスト等の仮定を使用して算出します。これらの仮定について、金属の将来市場価格は、当年度の実績をもとに見積り、有価金属の品位及び操業コストは、MPR社等の最新の計画をもとに、採掘活動や選鉱活動による当年度中の実績を考慮して見積ります。

なお、当連結会計年度において、持分法適用の基礎となるMPR社等の財務諸表上の長期性資産について、減損損失は計上していません。

4. 現金及び現金同等物

2025年及び2024年3月31日の現金及び現金同等物は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	2024
現金及び預金勘定	¥ 43,577	¥ 75,066	$ 291,450
預入期間が3か月を超える定期預金	(1,676)	(1,559)	(11,209)
拘束性預金	(652)	(456)	(4,363)
現金及び現金同等物合計	¥ 41,249	¥ 73,049	$ 275,877

5. 投資

2025年及び2024年3月31日の投資は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	**2024**
投資有価証券			
市場価格のない株式等以外の「その他有価証券」	**¥ 31,031**	¥ 32,519	**$ 207,543**
非上場株式	**2,278**	2,286	**15,235**
小計	**33,309**	34,805	**222,779**
非連結子会社及び関連会社への投融資			
投資有価証券	**43,399**	41,338	**290,255**
小計	**43,399**	41,338	**290,255**
合計	**¥ 76,709**	¥ 76,144	**$ 513,035**

(注)2024年3月31日現在の表示区分が2025年3月31日現在の表示区分と一致するよう、一定の組み替えをしています。

2025年及び2024年3月31日における市場価格のない株式等以外の「その他有価証券」の時価評価による評価差額金額は、それぞれ23,522百万円(157,320千米ドル)及び24,809百万円です。

2025年及び2024年3月31日に終了する1年間で当社及び連結子会社が売却した「その他有価証券」は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	**2024**
売却額	**¥ 3,138**	¥ 7,620	**$ 20,988**
売却益	**2,918**	6,537	**19,522**
売却損	**—**	1,593	**—**

6. 有形固定資産

2025年及び2024年3月31日において、当社グループは有形固定資産のうち、収益性が著しく悪化している資産グループについて、また、遊休資産のうち回収可能価額が帳簿価額を下回るものについて、帳簿価額を回収可能価額まで減損し、それぞれ4,592百万円(30,716千米ドル)及び1,792百万円を営業外費用に計上しています。

2024

用途	場所	種類	百万円	千米ドル
廃棄物処理事業用資産	秋田県大館市他	機械装置等	**¥ 1,868**	**$ 12,499**
機能材料事業用資産	岡山県岡山市	機械装置等	**1,017**	**6,803**
電子材料事業用資産	岡山県岡山市	機械装置等	**531**	**3,556**
半導体事業用資産	秋田県秋田市	機械装置等	**460**	**3,080**
黄銅棒・鍛造品の製造用資産	千葉県旭市	機械装置等	**275**	**1,839**
めっき事業用資産	Guanajuato, Mexico	機械装置等	**178**	**1,195**
リサイクル事業用資産	中国江蘇省	機械装置等	**178**	**1,190**
PGM(白金族)事業用資産	New Jersey, U.S.A.	建物等	**80**	**535**
遊休資産	秋田県大館市他	土地等	**2**	**15**
計			**¥ 4,592**	**$ 30,716**

当社グループは、主として事業グループ単位を資産グループとし、遊休資産は個々の資産グループとして取扱っています。

上記の事業用資産は、収益性の低下が認められたため、その帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しました。なお、回収可能額は主として使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを8.2%～21.0%で割り引いて算定しています。割引前キャッシュ・フローがマイナスである資産グループについては、回収可能額をゼロとして評価しており、割引率は使用していません。

また、上記の遊休資産は、回収可能額が帳簿価額を下回ったため、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しました。なお、回収可能額は不動産鑑定評価額等合理的に算定された評価額により算定しています。

2023

用途	場所	種類	百万円
伸銅品加工業用資産	中国江蘇省	機械装置等	¥ 1,084
廃棄物処理事業用資産	Yangon, Myanmar	建物等	270
廃棄物処理事業用地	Samut Prakan, Thailand	土地	157
研究開発用資産	千葉県東金市	建設仮勘定等	141
黄銅棒・鍛造品の製造用資産	千葉県旭市	機械装置等	125
遊休資産	秋田県大館市他	土地等	14
計			¥ 1,792

当社グループは、主として事業グループ単位を資産グループとし、遊休資産は個々の資産グループとして取扱っています。

上記の事業用資産は、収益性の低下が認められたため、その帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しました。なお、回収可能額は主として使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを15.0%で割り引いて算定しています。割引前キャッシュ・フローがマイナスである資産グループについては、回収可能額をゼロとして評価しており、割引率は使用していません。

また、上記の遊休資産は、回収可能額が帳簿価額を下回ったため、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しました。なお、回収可能額は不動産鑑定評価額等合理的に算定された評価額により算定しています。

7. 短期借入金及び長期借入金

2025年及び2024年3月31日に終了した連結会計年度における銀行及びその他金融機関から借り入れた短期借入金の年間利率は、当連結会計年度末では0.45%から8.60%の年間利率(おおよその平均利率は1.99%)であり、前連結会計年度末では0.24%から8.20%の年間利率(おおよその平均利率は2.95%)です。

2025年及び2024年3月31日に終了した連結会計年度における当社が発行したコマーシャル・ペーパーの年間利率は、当連結会計年度末ではおおよそ0.58%の平均利率であり、前連結会計年度末ではおおよそ0.079%の平均利率です。

なお、日本における通常の短期借入金に関する商取引では、毎年借り換えを行っています。

2025年及び2024年3月31日における長期借入金は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	**2024**
主に銀行からの借入金 年利0.003%から10.40%(2025年から2033年返済完了予定)			
担保付	**¥ 453**	¥ 182	**$ 3,032**
無担保	**20,237**	32,641	**135,347**
2024年満期の社債(年利0.11%)	**—**	10,000	**—**
2026年満期の社債(年利0.10%)	**10,000**	10,000	**66,880**
リース債務	**3,297**	3,401	**22,053**
合計	**33,988**	56,225	**227,314**
長期借入金、社債及びリース債務(1年内返済分)	**8,839**	22,825	**59,117**
長期借入金、社債及びリース債務(1年内返済分以外)	**¥ 25,148**	¥ 33,400	**$ 168,196**

2025年及び2024年3月31日において、下記の資産を当社グループの短期借入金及び長期借入金の担保等に提供しています。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	**2024**
現金及び預金	**¥ 4**	¥ 4	**$ 26**
棚卸資産	**264**	—	**1,765**
減価償却累計額控除後の固定資産	**844**	230	**5,648**
関係会社株式	**12,295**	10,122	**82,230**
投資有価証券	**13,567**	14,567	**90,739**
合計	**¥ 26,974**	¥ 24,923	**$ 180,410**

長期借入金、社債及びリース債務の連結決算日後における返済予定額は次のとおりです。

	百万円	千米ドル
2025年	**¥ 8,839**	**$ 59,117**
2026年	**16,555**	**110,722**
2027年	**4,576**	**30,606**
2028年	**1,914**	**12,801**
2029年以降	**2,103**	**14,065**
合計	**¥ 33,988**	**$ 227,314**

8. 退職給付会計

1 採用している退職給付制度の概要

当社及び連結子会社では、確定給付型の制度として退職一時金制度を採用しているほか、当社及び一部の連結子会社では確定拠出型年金制度を採用しています。なお、一部の連結子会社では中小企業退職金共済制度等を採用しています。

また、従業員の退職等に際して、退職給付会計に準拠した計算による退職給付債務の対象外とされる割増退職金を支払う場合があります。

なお、一部の連結子会社が有する退職一時金制度は、簡便法により退職給付に係る負債及び退職給付費用を計算しています。

2 確定給付制度(簡便法を適用した制度を除く。)

(1)2025年及び2024年3月31日に終了した連結会計年度における退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	**2024**
退職給付債務の期首残高	**¥ 15,405**	¥ 14,302	**$ 103,033**
勤務費用	**877**	995	**5,869**
利息費用	**177**	164	**1,189**
数理計算上の差異の当期発生額	**(2,058)**	152	**(13,768)**
退職給付の支払額	**(263)**	(277)	**(1,762)**
過去勤務費用の当期発生額	**—**	—	**—**
その他	**60**	67	**402**
退職給付債務の期末残高	**¥ 14,198**	¥ 15,405	**$ 94,963**

(2)2025年及び2024年3月31日における退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債の調整表は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	**2024**
積立型制度の退職給付債務	**¥ —**	¥ —	**$ —**
年金資産	**—**	—	**—**
	—	—	**—**
非積立型制度の退職給付債務	**14,198**	15,405	**94,963**
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	**¥ 14,198**	¥ 15,405	**$ 94,963**

(3) 2025年及び2024年3月31日に終了した連結会計年度における退職給付費用及びその内訳項目の金額は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	2024
勤務費用	¥ 877	¥ 995	$ 5,869
利息費用	177	164	1,189
数理計算上の差異の費用処理額	(264)	(314)	(1,769)
過去勤務費用の費用処理額	54	54	366
その他	(3)	0	(20)
確定給付制度に係る退職給付費用	¥ 842	¥ 901	$ 5,635

(4) 2025年及び2024年3月31日における確定給付制度に係る退職給付に係る調整額(法人税等及び税効果控除前)の内訳は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	2024
過去勤務費用	¥ 54	¥ 54	$ 366
数理計算上の差異	1,786	(426)	11,945
合計	¥ 1,840	¥ (371)	$ 12,312

(5) 2025年及び2024年3月31日における確定給付制度に係る退職給付に係る調整累計額(法人税等及び税効果控除前)の内訳は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	2024
未認識過去勤務費用	¥ 54	¥ 109	$ 366
未認識数理計算上の差異	(2,748)	(961)	(18,379)
合計	¥ (2,693)	¥ (852)	$ (18,012)

(6) 2025年及び2024年3月31日における確定給付制度に係る主要な数理計算上の計算基礎に関する事項は次のとおりです。

	2024	2023
割引率	1.85 %	0.82 %

予想昇給率として2025年及び2024年3月31日を基準日として算定した年齢別昇給指数を使用しています。

(注)簡便法を適用した制度を除く。

3 簡便法を適用した確定給付制度

(1) 2025年及び2024年3月31日に終了した連結会計年度における簡便法を適用した確定給付制度に係る退職給付債務に係る負債の期首残高と期末残高の調整表は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	2024
退職給付に係る負債の期首残高	¥ 7,144	¥ 6,672	$ 47,781
退職給付費用	740	730	4,954
退職給付の支払額	(224)	(243)	(1,502)
その他	(15)	(15)	(101)
退職給付に係る負債の期末残高	¥ 7,645	¥ 7,144	$ 51,132

(2) 2025年及び2024年3月31日における簡便法を適用した確定給付制度に係る退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債の調整表は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	2024
積立型制度の退職給付債務	¥ —	¥ —	$ —
年金資産	—	—	—
	—	—	—
非積立型制度の退職給付債務	7,645	7,144	51,132
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	¥ 7,645	¥ 7,144	$ 51,132

(3) 2025年及び2024年3月31日に終了した連結会計年度における簡便法を適用した確定給付制度に係る退職給付費用は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	2024
簡便法で計算した退職給付費用	¥ 740	¥ 730	$ 4,954

4 確定拠出制度

2025年及び2024年3月31日に終了した連結会計年度における当社及び連結子会社の確定拠出制度への要拠出額は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	2024
確定拠出制度への要拠出額	¥ 632	¥ 614	$ 4,230

9. 偶発債務

2025年及び2024年3月31日において、当社及び連結子会社は、関連会社の借入金について、それぞれ288百万円(1,926千米ドル)及び498百万円の債務保証を行っています。

10. 純資産

日本の会社は日本の企業法である会社法の適用を受けています。この会社法が財務・会計事象に影響を与える重要な変更点は次のとおりです。

(a) 配当金

会社法のもとでは、下記基準を充たす会社は株主総会の決議により、期末配当に加えて会計年度中いつでも配当を支払うことができます。

(1) 取締役会設置会社であること、(2) 会計監査人を設置していること、(3) 監査役会設置会社であること、(4) 取締役の任期が通常の2年ではなく1年と定款に定めていること

当社は上記基準を充たしています。

会社の定款に定めがある場合には、取締役会決議により剰余金の配当を行うことができます。また、会社法では配当可能額又は自己株式の取得に関して制限が設けられています。その制限は、株主への配当可能額として規定され、配当後の純資産金額が3百万円を下回らないよう維持することを求めています。

(b) 資本金、準備金及び剰余金の増減並びに振替

会社法では、資本準備金(資本剰余金の構成要素)及び利益準備金(利益剰余金の構成要素)の合計額が資本金の4分の1になるまでは、配当額の10%を資本準備金又は利益準備金として計上しなければなりません。

会社法では、資本準備金及び利益準備金の合計額全額を払い戻すことができます。また株主総会決議に基づく一定の条件のもとで、資本金、資本準備金、利益準備金、その他資本剰余金又は利益剰余金について科目間の振替を行うことができます。

(c) 自己株式と自己新株予約権

会社法では、取締役会決議によって会社が自己株式を購入又は処分できるとしています。

自己株式の取得価額は特定の算式により算定される分配可能額を超えることはできません。また、新株予約権は、現在は純資産に個別掲記しています。更に、会社は自己株式及び自己新株予約権を購入することができると規定し、当該自己新株予約権は純資産に個別掲記するか、新株予約権から直接控除して表示します。

11. 法人税等

当社及び国内連結子会社に適用している法人税等は法人税、住民税及び事業税であり、2025年及び2024年3月31日における法人税等の法定実効税率はいずれも31.3%です。

(1)2025年及び2024年3月31日における繰延税金資産・負債は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	2024
繰延税金資産			
退職給付に係る負債	¥ 6,432	¥ 6,497	$ 43,019
減損損失	5,131	3,954	34,317
連結会社間の未実現利益	3,625	2,903	24,247
棚卸資産評価損	2,955	2,378	19,766
投資有価証券評価損	1,893	1,719	12,663
賞与引当金	1,675	1,538	11,205
事業整理損	1,402	1,456	9,377
繰越欠損金(*2)	1,048	1,455	7,010
減価償却超過額	732	511	4,901
未払事業税	580	527	3,881
繰延ヘッジ損失	449	552	3,009
役員退職引当金	117	135	785
固定資産除却損	108	112	726
貸倒引当金	26	21	179
繰越外国税額控除	9	70	66
その他	4,346	3,795	29,070
繰延税金資産小計	30,536	27,630	204,229
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額(*2)	(980)	(993)	(6,558)
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	(9,775)	(9,767)	(65,379)
評価性引当額小計(*1)	(10,756)	(10,761)	(71,938)
繰延税金資産合計	19,780	16,868	132,290
繰延税金負債			
その他有価証券評価差額金	(6,899)	(7,684)	(46,143)
関係会社の留保利益	(5,436)	(4,541)	(36,359)
土地評価差額	(734)	(713)	(4,911)
海外投資等損失準備金	(31)	(41)	(212)
未収還付事業税	(23)	(10)	(155)
その他	(1,922)	(1,944)	(12,854)
繰延税金負債合計	(15,047)	(14,936)	(100,637)
繰延税金資産(負債)の純額	¥ 4,732	¥ 1,932	$ 31,653

(*1)評価性引当額に重要な変動はありません。

(*2)税務上の繰越欠損金及びその繰延税金資産の繰越期限別の金額

百万円

2025年3月31日	1年以内	1年超2年以内	2年超3年以内	3年超4年以内	4年超5年以内	5年超	合計
税務上の繰越欠損金(a)	10	34	—	38	48	916	1,048
評価性引当額	(10)	(21)	—	(38)	(48)	(861)	(980)
繰延税金資産	0	12	—	—	—	54	(b)67

千米ドル

2025年3月31日	1年以内	1年超2年以内	2年超3年以内	3年超4年以内	4年超5年以内	5年超	合計
税務上の繰越欠損金(a)	70	227	—	255	327	6,128	7,010
評価性引当額	(69)	(142)	—	(255)	(327)	(5,762)	(6,558)
繰延税金資産	0	84	—	—	—	365	(b)451

百万円

2024年3月31日	1年以内	1年超2年以内	2年超3年以内	3年超4年以内	4年超5年以内	5年超	合計
税務上の繰越欠損金(a)	11	14	36	—	38	1,354	1,455
評価性引当額	(10)	(14)	(36)	—	(38)	(893)	(993)
繰延税金資産	0	—	—	—	0	460	(b)461

(a)税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額です。

(b)2025年及び2024年3月31日における税務上の繰越欠損金1,048百万円(7,010千米ドル)及び1,455百万円(法定実効税率を乗じた額)について、繰延税金資産67百万円(451千米ドル)及び461百万円を計上しています。当該繰延税金資産を計上した税務上の繰越欠損金については、将来の課税所得の見込により、回収可能と判断し評価性引当額を認識していません。

(2)2025年3月31日における法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差は次のとおりです。

	2024	2023
法定実効税率	31.3 %	— %
持分法による投資損益	(8.3)	—
税額控除	(2.8)	—
受取配当金等永久差異	(0.1)	—
評価性引当額	4.6	—
関係会社の留保利益	2.2	—
外国源泉税等	0.8	—
交際費等永久差異	0.6	—
住民税均等割	0.3	—
その他	(1.3)	—
税効果会計適用後の法人税等の負担率	27.4 %	— %

(注)2024年3月31日に終了した連結会計年度においては、法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しています。

(3)税法の改正に伴い、2026年4月1日以降に解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を30.5%から31.4%に変更し計算しています。この変更により、当連結会計年度の繰延税金資産(繰延税金負債の金額を控除した金額)が22百万円(148千米ドル)、その他有価証券評価差額金が197百万円(1,322千米ドル)、法人税等調整額が175百万円(1,174千米ドル)それぞれ減少しています。

12. 収益・売上高

(1)顧客との契約から生じる収益を分解した情報

2025年及び2024年3月31日における顧客との契約から生じる収益は、次のとおりです。

百万円

2024	報告セグメント						その他 (*4)	合計
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計		
廃棄物処理等(*1)	¥ 63,406	¥ —	¥ —	¥ —	¥ —	¥ 63,406	¥ —	¥ 63,406
リサイクル	108,810	—	—	—	—	108,810	—	108,810
金、銀、銅等(*2)	—	97,740	—	—	—	97,740	—	97,740
白金族金属	—	77,583	—	—	—	77,583	—	77,583
亜鉛、インジウム	—	91,031	—	—	—	91,031	—	91,031
半導体、電子材料	—	—	155,724	—	—	155,724	—	155,724
伸銅品、めっき等(*3)	—	—	—	128,798	—	128,798	—	128,798
熱処理加工、工業炉	—	—	—	—	33,780	33,780	—	33,780
その他	7,924	—	9,137	—	—	17,061	19,067	36,129
顧客との契約から生じる収益	¥ 180,142	¥ 266,355	¥ 164,861	¥ 128,798	¥ 33,780	¥ 773,938	¥ 19,067	¥ 793,005
セグメント間の内部売上高又は振替高	(80,044)	(12,259)	(6,478)	(81)	(16)	(98,880)	(15,453)	(114,333)
外部顧客への売上高	¥ 100,098	¥ 254,096	¥ 158,382	¥ 128,717	¥ 33,763	¥ 675,058	¥ 3,614	¥ 678,672

千米ドル

2024	報告セグメント						その他 (*4)	合計
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計		
廃棄物処理等(*1)	$ 424,069	$ —	$ —	$ —	$ —	$ 424,069	$ —	$ 424,069
リサイクル	727,734	—	—	—	—	727,734	—	727,734
金、銀、銅等(*2)	—	653,694	—	—	—	653,694	—	653,694
白金族金属	—	518,883	—	—	—	518,883	—	518,883
亜鉛、インジウム	—	608,827	—	—	—	608,827	—	608,827
半導体、電子材料	—	—	1,041,493	—	—	1,041,493	—	1,041,493
伸銅品、めっき等(*3)	—	—	—	861,415	—	861,415	—	861,415
熱処理加工、工業炉	—	—	—	—	225,925	225,925	—	225,925
その他	52,999	—	61,110	—	—	114,109	127,524	241,634
顧客との契約から生じる収益	$1,204,803	$1,781,405	$1,102,603	$ 861,415	$ 225,925	$5,176,153	$ 127,524	$5,303,678
セグメント間の内部売上高又は振替高	(535,341)	(81,993)	(43,329)	(543)	(110)	(661,317)	(103,352)	(764,670)
外部顧客への売上高	$ 669,462	$1,699,411	$1,059,274	$ 860,871	$ 225,815	$4,514,836	$ 24,171	$4,539,007

百万円

2023	報告セグメント						その他 (*4)	合計
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計		
廃棄物処理等(*1)	¥ 56,729	¥ —	¥ —	¥ —	¥ —	¥ 56,729	¥ —	¥ 56,729
リサイクル	85,883	—	—	—	—	85,883	—	85,883
金、銀、銅等(*2)	—	122,222	—	—	—	122,222	—	122,222
白金族金属	—	117,774	—	—	—	117,774	—	117,774
亜鉛、インジウム	—	77,850	—	—	—	77,850	—	77,850
半導体、電子材料	—	—	174,527	—	—	174,527	—	174,527
伸銅品、めっき等(*3)	—	—	—	116,447	—	116,447	—	116,447
熱処理加工、工業炉	—	—	—	—	32,227	32,227	—	32,227
その他	7,776	—	8,647	—	—	16,424	14,549	30,974
顧客との契約から生じる収益	¥ 150,389	¥ 317,848	¥ 183,174	¥ 116,447	¥ 32,227	¥ 800,087	¥ 14,549	¥ 814,637
セグメント間の内部売上高又は振替高	(61,351)	(19,195)	(5,109)	(99)	(26)	(85,782)	(11,660)	(97,442)
外部顧客への売上高	¥ 89,038	¥ 298,653	¥ 178,064	¥ 116,348	¥ 32,200	¥ 714,305	¥ 2,889	¥ 717,194

(*1)国内の廃棄物処理事業、土壌浄化事業、東南アジア事業を含んでいます。

(*2)金、銀、銅、鉛、すず、アンチモン等を含んでいます。

(*3)伸銅品事業、めっき事業、回路基板事業を含んでいます。

(*4)「その他」の区分は、プラント建設業、土木工事業、建設工事業、事務管理業務、技術開発支援業務等に係る収益を含んでいます。

(2)当期及び翌期以降の収益の金額を理解するための情報

2025年及び2024年3月31日における顧客との契約から生じた債権、契約資産及び契約負債は次のとおりです。

	百万円				千米ドル	
	2024		2023		2024	
	期首残高	期末残高	期首残高	期末残高	期首残高	期末残高
顧客との契約から生じた債権	¥ 85,250	¥ 91,422	¥ 89,487	¥ 85,250	$ 570,164	$ 611,437
契約資産	328	852	39	328	2,195	5,698
契約負債	6,285	3,831	16,830	6,285	42,040	25,623

(*1)契約資産は、主に工事契約について認識された、一定の期間にわたって充足される履行義務に関するものであり、対価に対する連結子会社の権利が無条件になった時点で顧客との契約から生じた債権に振り替えられます。なお、契約資産は、連結貸借対照表上、「受取手形、売掛金及び契約資産」に含まれています。

(*2)契約負債は、主として製錬部門、電子材料部門等における物品の引渡時に収益を認識する契約について、支払条件に基づき顧客から受取った前受金に関するものであり、収益の認識に伴い取り崩されます。なお、契約負債は、連結貸借対照表における流動負債の「その他」に含まれています。

(*3)当連結会計年度及び前連結会計年度に認識された収益のうち期首現在の契約負債残高に含まれていた残高は、6,285百万円(42,040千米ドル)及び16,830百万円です。

13. 棚卸資産の簿価切下げ額

2025年及び2024年3月31日に終了した連結会計年度における通常の販売目的で保有する棚卸資産の収益性の低下による簿価切下げ額は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	**2024**
売上原価	**¥ 5,866**	¥ 2,739	**$ 39,238**

14. 研究開発費

2025年及び2024年3月31日に終了した連結会計年度における研究開発費は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	**2024**
研究開発費	**¥ 6,884**	¥ 6,791	**$ 46,043**
新鉱床探鉱費等	**2,082**	3,702	**13,928**
合計	**¥ 8,967**	¥ 10,493	**$ 59,972**

15. 事業整理損

(2024)

当社の連結子会社であるDOWAメタルマイン㈱は、その子会社であるDMMパルマー㈱、DOWA METALS & MINING ALASKA LTD.(以下、DMMアラスカという。)及びCONSTANTINE MINING LLC.を通じて、米国アラスカ州においてパルマー(Palmer)亜鉛・銅探鉱プロジェクトを進めてきましたが、鉱山開発における事業ポートフォリオの最適化を検討した結果、2024年11月、CONSTANTINE MINING LLC.の持分をDMMアラスカから共同事業者に譲渡しました。

当該譲渡に伴い計上する事業整理損2,071百万円(13,856千米ドル)は、この持分譲渡による損失554百万円(3,711千米ドル)と本プロジェクトに関する潜在的債務を共同事業者が引き受ける対価としての支出1,516百万円(10,145千米ドル)です。

(2023)

当社の連結子会社であるDOWAメタルマイン㈱は、金属リサイクル事業に経営資源を集中するため、カナダにあるジブラルタル銅鉱山権益への出資について見直しを行った結果、2024年3月、持分法適用関連会社であったCARIBOO COPPER CORP.の株式を譲渡しました。事業整理損4,812百万円は、この株式譲渡による損失1,593百万円と、同社に対する長期貸付金の貸付返済期限の延長を含む条件を変更したことによる損失3,218百万円です。

16. リース取引

2025年及び2024年3月31日における未経過リース料は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	**2024**
オペレーティング・リース(借手側)			
1年内	**¥ 145**	¥ 190	**$ 975**
1年超	**280**	232	**1,873**
合計	**¥ 425**	¥ 423	**$ 2,849**

17. 金融商品

(1)金融商品の状況に関する事項

(a)金融商品に対する取組方針

当社グループは、資金運用については短期的な預金、現先取引にて行うこととしています。

一方、資金調達については、銀行借入を中心として社債、電子コマーシャル・ペーパー等で実施し、調達手法や借入先、償還期間等の分散化を図ることを方針としています。

デリバティブについては、借入金利息、棚卸資産の販売、購入額等の相場変動リスクを回避する目的で、対象物の範囲内に限定して利用しており、投機的な取引は行っていません。

(b)金融商品の内容、そのリスク及びリスク管理体制

営業債権である受取手形、売掛金及び契約資産は、顧客の信用リスクに晒されています。取引先ごとの期日管理及び残高管理等を行うことによって、当該リスクの管理を行っています。

投資有価証券である株式のうち、上場株式は価格変動リスクに晒されています。純投資目的、短期売買目的での保有はありませんが、定期的に時価を把握し、モニタリングする体制をとっています。

営業債務である支払手形及び買掛金は、そのほとんどが1年以内の支払期日です。

借入金は、流動性リスク、金利変動リスクに晒されています。このリスクを縮小するために、借入金融機関や償還期間の分散化を図るとともに、長期借入金の一部については、支払金利の変動リスクを回避する目的で、金利スワップ取引を、そのヘッジ手段として利用することとしています。また、定期的にキャッシュ・フロー計画、実績を作成し、毎月の決算会議等にて資金の状況を報告しています。

デリバティブ取引は、この金利スワップ取引のほかに、為替予約取引、非鉄金属先渡取引を利用しています。前者は外貨建による製品の販売及び棚卸資産(主として輸入原料)の購入等に係る為替相場の変動によるリスクを回避する目的で、後者は非鉄金属相場の影響を受ける原料・製品等の価格変動によるリスクを回避する目的で、利用しています。

デリバティブ取引のリスク管理体制は次のとおりです。

毎月ヘッジ取引を統括する取締役及び各事業部門長の出席する会議において、ヘッジ取引の実施方針の決定及び取引の執行状況の管理、報告、ヘッジの有効性の評価を行っています。個別の取引の執行については、この方針のもと、取引限度額、取引手続き、報告手続き等を別途定めた社内規程に従って、実施することとしています。ただし、金利スワップ取引については、金利スワップの特例処理の要件を満たしているため、ヘッジの有効性の評価等は省略しています。

また、信用リスクを軽減するために、デリバティブ取引は、信用力の高い、複数の取引先と取引を分散して実行することを方針としています。

(c)金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれています。金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。また、「デリバティブ取引関係」注記におけるデリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2025年及び2024年3月31日における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。「現金及び預金」「受取債権」「支払債務」「短期借入金」「コマーシャル・ペーパー」については、現金であること、及び短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しています。

	百万円			千米ドル		
2024	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額
投資有価証券(*2)	**¥ 45,612**	**¥ 67,993**	**¥ 22,380**	**$ 305,058**	**$ 454,743**	**$ 149,684**
資産計	**¥ 45,612**	**¥ 67,993**	**¥ 22,380**	**$ 305,058**	**$ 454,743**	**$ 149,684**
長期借入金(1年内含む)(*3)	**30,690**	**29,429**	**(1,261)**	**205,260**	**196,825**	**(8,435)**
負債計	**¥ 30,690**	**¥ 29,429**	**¥ (1,261)**	**$ 205,260**	**$ 196,825**	**$ (8,435)**
デリバティブ取引(*4)	**¥ (2,035)**	**¥ (2,035)**	**¥ —**	**$ (13,611)**	**$ (13,611)**	**$ —**

	百万円		
2023	連結貸借対照表計上額	時価	差額
投資有価証券(*2)	¥ 44,522	¥ 60,707	¥ 16,184
資産計	¥ 44,522	¥ 60,707	¥ 16,184
長期借入金(1年内含む)(*3)	52,824	52,504	(319)
負債計	¥ 52,824	¥ 52,504	¥ (319)
デリバティブ取引(*4)	¥ (3,226)	¥ (3,226)	¥ —

(*1) 市場価格のない株式等は、「投資有価証券」には含まれていません。当該金融商品の連結貸借対照表計上額は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
区分	**2024**	2023	**2024**
非上場株式等(連結貸借対照表計上額)	**¥ 31,096**	¥ 31,621	**$ 207,976**

(*2) 資産：2025年及び2024年3月31日における投資有価証券は連結貸借対照表の投資有価証券33,309百万円(222,779千米ドル)及び34,805百万円と非連結子会社・関連会社に係る投資有価証券43,399百万円(290,255千米ドル)及び41,338百万円の合計から市場価格のない株式等31,096百万円(207,976千米ドル)及び31,621百万円を除いた金額です。

(*3) 負債：2025年及び2024年3月31日における長期借入金は連結貸借対照表の1年内返済予定長期借入金8,839百万円(59,117千米ドル)及び22,825百万円と長期借入金25,148百万円(168,196千米ドル)及び33,400百万円の合計からリース債務3,297百万円(22,053千米ドル)及び3,401百万円を除いた金額です。

(*4) デリバティブ取引は、債権・債務を差し引きした合計を表示しています。

満期のある金銭債権の連結決算日後の償還予定額

	百万円			
2024	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金(定期預金)	**¥ 2,176**	**¥ —**	**¥ —**	**¥ —**
受取債権(受取手形、売掛金及び契約資産)	**92,274**	**—**	**—**	**—**
合計	**¥ 94,450**	**¥ —**	**¥ —**	**¥ —**

	千米ドル			
2024	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金(定期預金)	**$ 14,554**	**$ —**	**$ —**	**$ —**
受取債権(受取手形、売掛金及び契約資産)	**617,136**	**—**	**—**	**—**
合計	**$ 631,690**	**$ —**	**$ —**	**$ —**

	百万円			
2023	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金(定期預金)	¥ 2,431	¥ —	¥ —	¥ —
受取債権(受取手形、売掛金及び契約資産)	85,579	—	—	—
合計	¥ 88,010	¥ —	¥ —	¥ —

(3) 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しています。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しています。

(a) 時価で連結貸借対照表に計上している金融商品

	百万円			
	時価			
2024	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券	**¥ 31,031**	**¥ —**	**¥ —**	**¥ 31,031**
資産計	**¥ 31,031**	**¥ —**	**¥ —**	**¥ 31,031**
デリバティブ取引(*1, 2)	**¥ —**	**¥ (2,035)**	**¥ —**	**¥ (2,035)**
うち通貨関連取引	**—**	**(221)**	**—**	**(221)**
商品関連取引	**—**	**(1,813)**	**—**	**(1,813)**

	千米ドル			
	時価			
2024	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券	**$ 207,543**	**$ —**	**$ —**	**$ 207,543**
資産計	**$ 207,543**	**$ —**	**$ —**	**$ 207,543**
デリバティブ取引(*1, 2)	**$ —**	**$ (13,611)**	**$ —**	**$ (13,611)**
うち通貨関連取引	**—**	**(1,484)**	**—**	**(1,484)**
商品関連取引	**—**	**(12,127)**	**—**	**(12,127)**

	百万円			
	時価			
2023	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券	¥ 32,519	¥ —	¥ —	¥ 32,519
資産計	¥ 32,519	¥ —	¥ —	¥ 32,519
デリバティブ取引(*1, 2)	¥ —	¥ (3,226)	¥ —	¥ (3,226)
うち通貨関連取引	—	(1,182)	—	(1,182)
商品関連取引	—	(2,044)	—	(2,044)

(*1) 資産及び負債に計上しているデリバティブ取引を一括して表示しています。デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、( )で示しています。

(*2) 2025年及び2024年3月31日におけるデリバティブ取引のうち、ヘッジ会計を適用している取引の連結貸借対照表計上額は△990百万円(△6,624千米ドル)及び△1,201百万円となります。

(b) 時価で連結貸借対照表に計上している金融商品以外の金融商品

	百万円			
	時価			
2024	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券	¥ 36,961	¥ —	¥ —	¥ 36,961
資産計	¥ 36,961	¥ —	¥ —	¥ 36,961
長期借入金(1年内含む)	¥ —	¥ 29,429	¥ —	¥ 29,429
負債計	¥ —	¥ 29,429	¥ —	¥ 29,429

	千米ドル			
	時価			
2024	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券	$ 247,199	$ —	$ —	$ 247,199
資産計	$ 247,199	$ —	$ —	$ 247,199
長期借入金(1年内含む)	$ —	$ 196,825	$ —	$ 196,825
負債計	$ —	$ 196,825	$ —	$ 196,825

	百万円			
	時価			
2023	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券	¥ 28,188	¥ —	¥ —	¥ 28,188
資産計	¥ 28,188	¥ —	¥ —	¥ 28,188
長期借入金(1年内含む)	¥ —	¥ 52,504	¥ —	¥ 52,504
負債計	¥ —	¥ 52,504	¥ —	¥ 52,504

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

投資有価証券

上場株式は相場価格を用いて評価しています。上場株式は活発な市場で取引されているため、その時価をレベル1の時価に分類しています。

デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類しています。

長期借入金(1年内含む)

長期借入金の時価は、元利金の合計額と、新規に同様の借入を行った場合に想定される利率を基に、割引現在価値法により算定しています。変動金利による長期借入金は金利スワップの特例処理の対象とされており、当該金利スワップと一体として処理された元利金の合計額を、同様の借入を行った場合に適用される合理的に見積られる利率で割り引いて算定しており、レベル2の時価に分類しています。

18. デリバティブ取引

(1) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

通貨関連(2024)

	百万円				千米ドル			
種類	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	評価損益
為替予約取引								
売建								
米ドル	¥ 15,343	¥ —	¥ (281)	¥ (281)	$ 102,620	$ —	$ (1,881)	$ (1,881)
ユーロ	430	—	(5)	(5)	2,878	—	(38)	(38)
タイバーツ	3,320	—	49	49	22,204	—	330	330
合計	—	—	—	¥ (237)	—	—	—	$ (1,589)

商品関連(2024)

	百万円				千米ドル			
種類	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	評価損益
非鉄金属先渡取引								
売建								
金	¥ 4,585	¥ —	¥ (338)	¥ (338)	$ 30,668	$ —	$ (2,264)	$ (2,264)
銀	7,332	—	(484)	(484)	49,042	—	(3,240)	(3,240)
亜鉛	483	—	7	7	3,236	—	51	51
銅	6,659	—	(155)	(155)	44,538	—	(1,040)	(1,040)
鉛	0	—	0	0	6	—	0	0
ニッケル	128	—	1	1	858	—	9	9
パラジウム	2,052	—	(0)	(0)	13,725	—	(4)	(4)
プラチナ	189	—	(11)	(11)	1,267	—	(75)	(75)
合計	—	—	—	¥ (981)	—	—	—	$ (6,564)

通貨関連(2023)

	百万円			
種類	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	評価損益
為替予約取引				
売建				
米ドル	¥ 12,100	¥ —	¥ (684)	¥ (684)
ユーロ	255	—	(11)	(11)
タイバーツ	2,093	—	(31)	(31)
合計	—	—	—	¥ (728)

商品関連(2023)

	百万円			
種類	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	評価損益
非鉄金属先渡取引				
売建				
金	¥ 2,649	¥ —	¥ (212)	¥ (212)
銀	5,658	—	(417)	(417)
亜鉛	988	—	8	8
銅	3,953	—	(258)	(258)
ニッケル	177	—	(3)	(3)
パラジウム	1,429	—	(58)	(58)
合計	—	—	—	¥ (942)

(2)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

通貨関連(2024)

ヘッジ会計の方法	デリバティブ取引の種類等	主なヘッジ対象	百万円 契約額等	百万円 契約額等のうち1年超	百万円 時価	千米ドル 契約額等	千米ドル 契約額等のうち1年超	千米ドル 時価
原則的処理方法	為替予約取引	売掛金 棚卸資産						
	売建							
	米ドル		¥ 16,471	¥ —	¥ 15	$ 110,165	$ —	$ 106
	タイバーツ		64	—	(0)	433	—	(2)
為替予約等の振当処理	為替予約取引	売掛金						
	売建							
	米ドル		¥ 2,648	¥ —	(*1)	$ 17,716	$ —	(*1)
合計			—	—	—	—	—	—

商品関連(2024)

ヘッジ会計の方法	デリバティブ取引の種類等	主なヘッジ対象	百万円 契約額等	百万円 契約額等のうち1年超	百万円 時価	千米ドル 契約額等	千米ドル 契約額等のうち1年超	千米ドル 時価
原則的処理方法	非鉄金属先渡取引	棚卸資産						
	売建							
	金		¥ 14,244	¥ —	¥ (1,270)	$ 95,265	$ —	$ (8,494)
	銀		6,530	—	(388)	43,677	—	(2,595)
	亜鉛		24,938	—	909	166,787	—	6,082
	銅		2,579	—	(74)	17,254	—	(496)
	鉛		247	—	0	1,652	—	6
	買建							
	銀		¥ 207	¥ —	¥ 3	$ 1,388	$ —	$ 25
	亜鉛		395	—	(13)	2,645	—	(89)
合計			—	—	—	—	—	—

通貨関連(2023)

ヘッジ会計の方法	デリバティブ取引の種類等	主なヘッジ対象	百万円 契約額等	百万円 契約額等のうち1年超	百万円 時価
原則的処理方法	為替予約取引	売掛金 棚卸資産			
	売建				
	米ドル		¥ 11,498	¥ —	¥ (453)
為替予約等の振当処理	為替予約取引	売掛金			
	売建				
	米ドル		¥ 2,591	¥ —	(*1)
合計			—	—	—

商品関連(2023)

ヘッジ会計の方法	デリバティブ取引の種類等	主なヘッジ対象	百万円 契約額等	百万円 契約額等のうち1年超	百万円 時価
原則的処理方法	非鉄金属先渡取引	棚卸資産			
	売建				
	金		¥ 4,847	¥ —	¥ (467)
	銀		2,920	—	(231)
	亜鉛		16,320	—	(250)
	銅		1,618	—	(117)
	鉛		121	—	2
	買建				
	銀		¥ 356	¥ —	¥ (9)
	亜鉛		171	—	(27)
合計			—	—	—

(*1) 為替予約等の振当処理によるものは、ヘッジ対象とされている売掛金と一体として処理されているため、その時価は、当該売掛金の時価に含めて記載しています。

19. 包括利益

2025年及び2024年3月31日のその他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額は次のとおりです。

	百万円		千米ドル
	2024	2023	2024
その他有価証券評価差額金			
当期発生額	¥ 1,632	¥ 11,729	$ 10,916
組替調整額	(2,918)	(6,357)	(19,522)
法人税等及び税効果調整前	(1,286)	5,371	(8,605)
法人税等及び税効果額	785	(2,001)	5,251
合計	¥ (501)	¥ 3,370	$ (3,354)
繰延ヘッジ損益			
当期発生額	¥ (9,654)	¥ (4,682)	$ (64,568)
組替調整額	9,966	3,775	66,654
資産の取得原価調整額	—	—	—
法人税等及び税効果調整前	311	(906)	2,085
法人税等及び税効果額	(102)	277	(684)
合計	¥ 209	¥ (629)	$ 1,401
為替換算調整勘定			
当期発生額	¥ 2,452	¥ 5,643	$ 16,403
組替調整額	475	(477)	3,179
法人税等及び税効果調整前	2,927	5,165	19,582
法人税等及び税効果額	—	—	—
合計	¥ 2,927	¥ 5,165	$ 19,582
退職給付に係る調整額			
当期発生額	¥ 2,058	¥ (150)	$ 13,766
組替調整額	(217)	(220)	(1,453)
法人税等及び税効果調整前	1,840	(371)	12,312
法人税等及び税効果額	(575)	119	(3,846)
合計	¥ 1,265	¥ (251)	$ 8,466
持分法適用会社に対する持分相当額			
当期発生額	¥ 2,955	¥ 1,664	$ 19,763
組替調整額	(2)	51	(17)
合計	¥ 2,952	¥ 1,716	$ 19,745
その他の包括利益合計	¥ 6,854	¥ 9,370	$ 45,842

20. 後発事象

2025年5月20日開催の取締役会決議において、次のとおり期末配当が決定されています。

	百万円	千米ドル
期末配当 1株当たり150円(1.00米ドル)	¥ 9,022	$ 60,340

21. セグメント情報

(1)報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は事業会社を基礎とした5つの製品・サービス別セグメントから構成されています。各セグメントの具体的な事業内容は次のとおりです。

「環境・リサイクル部門」においては、廃棄物処理業、土壌浄化業、資源リサイクル業、物流業等を営んでいます。

「製錬部門」においては、金、銀、銅、鉛、亜鉛、亜鉛合金、インジウム、プラチナ、パラジウム、ロジウム、すず、アンチモン、硫酸等の製造・販売を行っています。

「電子材料部門」においては、高純度金属材料、化合物半導体ウェハ、LED、導電材料、電池材料、磁性材料、還元鉄粉等の製造・販売を行っています。

「金属加工部門」においては、銅・黄銅及び銅合金の板条、黄銅棒、回路基板等の製造・販売及びめっき加工等のサービスを行っています。

「熱処理部門」においては、自動車部品等の金属材料の熱処理・表面処理加工、熱処理加工設備及びその付帯設備の製造・販売・メンテナンス等を営んでいます。

(2)報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「1. 連結財務諸表開示の基本となる事項」及び「2. 重要な会計方針の概要」における記載と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値です。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

(3)報告セグメントとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

2025年及び2024年3月31日における事業のセグメント別情報は、次のとおりです。

百万円

2024	報告セグメント						その他(*1)	計	消去(*2)	連結
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計				
売上高										
外部顧客に対する売上高	¥100,098	¥254,096	¥158,382	¥128,717	¥ 33,763	¥675,058	¥ 3,614	¥678,672	¥ —	¥678,672
セグメント間の内部売上高	80,044	12,259	6,478	81	16	98,880	15,453	114,333	(114,333)	—
計	¥180,142	¥266,355	¥164,861	¥128,798	¥ 33,780	¥773,938	¥ 19,067	¥793,005	¥(114,333)	¥678,672
セグメント利益(*3)	¥ 14,967	¥ 17,142	¥ 310	¥ 5,939	¥ 2,194	¥ 40,554	¥ 897	¥ 41,452	¥ 2,146	¥ 43,598
セグメント資産	144,991	253,467	97,889	120,206	48,316	664,870	13,597	678,467	(4,930)	673,537
その他の項目										
減価償却費	8,228	7,479	4,090	4,500	2,428	26,727	487	27,215	1,571	28,787
のれんの償却費	348	—	—	—	160	509	—	509	—	509
持分法適用会社への投資額	2,530	25,042	694	356	—	28,623	—	28,623	14,711	43,334
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	¥ 12,449	¥ 18,001	¥ 3,930	¥ 5,682	¥ 1,848	¥ 41,911	¥ 898	¥ 42,810	¥ 3,909	¥ 46,719

千米ドル

2024	報告セグメント						その他(*1)	計	消去(*2)	連結
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計				
売上高										
外部顧客に対する売上高	$ 669,462	$ 1,699,411	$ 1,059,274	$ 860,871	$ 225,815	$ 4,514,836	$ 24,171	$ 4,539,007	$ —	$ 4,539,007
セグメント間の内部売上高	535,341	81,993	43,329	543	110	661,317	103,352	764,670	(764,670)	—
計	$ 1,204,803	$ 1,781,405	$ 1,102,603	$ 861,415	$ 225,925	$ 5,176,153	$ 127,524	$ 5,303,678	$ (764,670)	$ 4,539,007
セグメント利益(*3)	$ 100,105	$ 114,647	$ 2,076	$ 39,725	$ 14,677	$ 271,232	$ 6,002	$ 277,234	$ 14,356	$ 291,590
セグメント資産	969,710	1,695,205	654,688	803,950	323,142	4,446,696	90,939	4,537,636	(32,973)	4,504,662
その他の項目										
減価償却費	55,034	50,022	27,356	30,098	16,243	178,755	3,262	182,017	10,512	192,530
のれんの償却費	2,332	—	—	—	1,073	3,405	—	3,405	—	3,405
持分法適用会社への投資額	16,921	167,483	4,646	2,383	—	191,435	—	191,435	98,391	289,826
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	$ 83,265	$ 120,393	$ 26,285	$ 38,001	$ 12,360	$ 280,307	$ 6,011	$ 286,318	$ 26,143	$ 312,462

百万円

2023	報告セグメント						その他(*1)	計	消去(*2)	連結
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計				
売上高										
外部顧客に対する売上高	¥ 89,038	¥298,653	¥178,064	¥116,348	¥ 32,200	¥714,305	¥ 2,889	¥717,194	¥ —	¥717,194
セグメント間の内部売上高	61,351	19,195	5,109	99	26	85,782	11,660	97,442	(97,442)	—
計	¥150,389	¥317,848	¥183,174	¥116,447	¥ 32,227	¥800,087	¥ 14,549	¥814,637	¥(97,442)	¥717,194
セグメント利益(*3)	¥ 11,181	¥ 18,202	¥ 3,508	¥ 5,187	¥ 3,218	¥ 41,297	¥ 559	¥ 41,857	¥ 2,887	¥ 44,745
セグメント資産	136,606	210,095	95,351	108,280	48,181	598,514	12,284	610,799	21,971	632,770
その他の項目										
減価償却費	7,699	6,156	3,824	3,619	2,443	23,743	469	24,212	1,086	25,298
のれんの償却費	348	—	—	—	155	503	—	503	—	503
持分法適用会社への投資額	3,014	25,102	689	332	—	29,138	—	29,138	12,136	41,274
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	¥ 9,827	¥ 13,156	¥ 5,695	¥ 6,451	¥ 1,833	¥ 36,965	¥ 506	¥ 37,471	¥ 2,334	¥ 39,805

(*1)「その他」の区分は、不動産の賃貸業、プラント建設業、土木工事業、建設工事業、事務管理業務、技術開発支援業務等、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にグループ間取引を含んでいます。

(*2)2025年及び2024年3月31日における調整額は次のとおりです。

(1)セグメント利益の調整額2,146百万円(14,356千米ドル)及び2,887百万円には、各報告セグメントに配分していない営業外損益(受取配当金、持分法投資損益及び支払利息等)3,137百万円(20,986千米ドル)及び2,801百万円、セグメント間未実現利益の調整額△673百万円(△4,501千米ドル)及び214百万円が含まれています。

(2)セグメント資産の調整額△4,930百万円(△32,973千米ドル)及び21,971百万円には、各報告セグメントに帰属しない全社資産75,713百万円(506,379千米ドル)及び107,761百万円、報告セグメント間債権債務の相殺消去△80,644百万円(△539,352千米ドル)及び△85,790百万円が含まれています。全社資産の主なものは、当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産です。

(*3)セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。

【関連情報】

1 地域ごとの情報(2024)

(1)売上高

百万円

日本	北中米	欧州	中国	アジア(日本・中国以外)	その他	合計
¥ 435,430	¥ 8,165	¥ 35,043	¥ 124,571	¥ 75,375	¥ 86	¥ 678,672

千米ドル

日本	北中米	欧州	中国	アジア(日本・中国以外)	その他	合計
$2,912,185	$ 54,612	$ 234,374	$ 833,140	$ 504,114	$ 579	$4,539,007

(2)有形固定資産

百万円

日本	北中米	欧州	中国	アジア(日本・中国以外)	その他	合計
¥ 158,453	¥ 14,031	¥ 316	¥ 3,523	¥ 32,311	¥ —	¥ 208,636

千米ドル

日本	北中米	欧州	中国	アジア(日本・中国以外)	その他	合計
$1,059,750	$ 93,843	$ 2,115	$ 23,563	$ 216,099	$ —	$1,395,373

2 主要な顧客ごとの情報(2024)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
田中貴金属工業㈱	89,765百万円(600,355千米ドル)	主として製錬事業

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報(2024)

百万円

2024	報告セグメント						その他	計	消去	連結
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計				
減損損失	¥ 2,047	¥ 80	¥ 2,009	¥ 456	¥ —	¥ 4,593	¥ —	¥ 4,593	¥ (0)	¥ 4,592

千米ドル

2024	報告セグメント						その他	計	消去	連結
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計				
減損損失	$ 13,690	$ 535	$ 13,440	$ 3,052	$ —	$ 30,718	$ —	$ 30,718	$ (2)	$ 30,716

4 報告セグメントごとののれんの未償却残高に関する情報(2024)

百万円

2024	報告セグメント						その他	計	消去	連結
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計				
当期末残高	¥ 1,394	¥ —	¥ —	¥ —	¥ 311	¥ 1,706	¥ —	¥ 1,706	¥ —	¥ 1,706

千米ドル

2024	報告セグメント						その他	計	消去	連結
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計				
当期末残高	$ 9,329	$ —	$ —	$ —	$ 2,086	$ 11,415	$ —	$ 11,415	$ —	$ 11,415

1 地域ごとの情報(2023)

(1)売上高

百万円

日本	北中米	欧州	中国	アジア(日本・中国以外)	その他	合計
¥ 441,797	¥ 7,627	¥ 55,168	¥ 139,795	¥ 72,763	¥ 41	¥ 717,194

(2)有形固定資産

百万円

日本	北中米	欧州	中国	アジア(日本・中国以外)	その他	合計
¥ 150,497	¥ 10,369	¥ 373	¥ 3,435	¥ 29,444	¥ ―	¥ 194,120

2 主要な顧客ごとの情報(2023)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
田中貴金属工業㈱	92,782百万円	主として製錬事業

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報(2023)

百万円

	報告セグメント									
2023	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計	その他	計	消去	連結
減損損失	¥ 427	¥ ―	¥ ―	¥ 1,211	¥ 141	¥ 1,780	¥ ―	¥ 1,780	¥ 12	¥ 1,792

4 報告セグメントごとののれんの未償却残高に関する情報(2023)

百万円

	報告セグメント									
2023	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計	その他	計	消去	連結
当期末残高	¥ 1,743	¥ ―	¥ ―	¥ ―	¥ 480	¥ 2,223	¥ ―	¥ 2,223	¥ ―	¥ 2,223